

# 活動報告

## 展 示

史料編纂室では、オープンキャンパスでの展示(年5回)、立正大学入学式での展示(年1回)、ホームカミングデーでの展示(年1回)を行っているほか、企画展(年1回)も実施しております。詳細は史料編纂室ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.ris.ac.jp/archives>



## 史料編纂室主催講習会

史料編纂室では、アーカイブズや大学史に関する知見を広げることや、他大学の方々と交流するため、講習会を開催しています。



## 窓口受付時間・お問い合わせ先

### 窓口受付時間

月曜日～金曜日 10時00分～16時00分

### 閉室日

土日、祝日、大学の定める休日

### お問い合わせ先

史料の閲覧をご希望の場合は、事前にご連絡をお願い致します。史料によっては、公開の可否を判断するため、日数を要する場合があります。予めご了承ください。

### 利用できる方

- ① 本学教職員
- ② 学術に関する調査・研究をおこなう方で、本学の発展に資すると認められる方
- ③ 本学教職員の紹介のある本学の学生
- ④ その他、立正大学史料編纂室長が許可した方

# 立正大学史料編纂室のご案内



立正大学史料編纂室

〒141-8602

東京都品川区大崎4-2-16(4号館1階)

電話 03-3492-2690

FAX 03-5487-3339

立正大学史料編纂室

## 役 割

2014(平成26)年4月、立正大学史料編纂室が開設されました。立正大学史料編纂室では、大学の貴重な記録を残すべく、史料の調査・収集・整理・保存を行うとともに、『立正大学150年史(仮称)』の編纂に取り組んでいます。さらに、長い歴史と伝統を有する立正大学の良さをより多くの方々へ伝えること、大学史の調査・研究を進めること、大学アーカイブズを充実させることを目指しています。

## スタッフ

- 立正大学史料編纂室長
- 運営委員
- 専門委員
- 専門員
- 事務

## 業務内容

- 立正大学関係史料の収集および保存
- 史料の調査、研究およびその成果の発表
- 史料の公開およびレファレンス
- 立正大学の歴史に関する広報と自校史教育
- 大学史編纂などに関する講習会の実施

## 『立正大学史紀要』

史料編纂室で収蔵している史料の翻刻、または研究論文を発表し学内外の方々にお読みいただくことで、本学の史料や歴史の研究を促進し、本学の活動を知っていただきます。年1回以上の発行を目指しています。

## 『立正大学史料編纂室の葉』

史料編纂室の活動を学内外の皆様にご理解いただくため、史料調査の現状や、本学の歴史に関するコラム、実施したイベントの様子等をお知らせするニューズレターです。年1回発行しています。

## 『写真で見る立正大学の歴史』

1580(天正8)年の飯高檀林から始まる、本学の歴史のなかから重要と思われる出来事を選び出し、写真と短い解説を加えてコンパクトにまとめました。短時間で本学の歴史をご理解いただける構成になっています。

史料保管庫の様子



## 『モラリすと学ぼう立正大学の歴史』

オープンキャンパスや入学式等のイベント時に配布しているリーフレットです。本学の公式マスコットキャラクターである「モラリす」が、立正大学の年表に簡単なコメントをしています。

## 「史料編纂室だより」(『立正大学学園新聞』連載)

2014(平成26)年4月より『立正大学学園新聞』に「史料編纂室だより」を連載しています。本学の歴史に関するエッセイを執筆しています。

## 『立正大学の百四十年』(立正大学140年史)

本学の140周年(2012年)を記念してつくられた年史です。最も新しい公式のものです。

## 『立正大学の百四十年DVD』

上記「140年史」のDVD版です。

収蔵史料の一例



校章入りのベルトバックル